

## 令和元年度土地家屋調査士試験の最終結果について（資料）

土地家屋調査士法（昭和25年法律第228号）第6条第1項の規定による令和元年度土地家屋調査士試験の合格者が発表されました。

同試験の結果の概要は、下記のとおりです。

なお、令和元年度土地家屋調査士試験合格者の「受験地・受験番号・氏名」は、令和2年3月6日付け官報に掲載される予定です。

### 記

試験日	筆記試験（令和元年10月20日）、口述試験（令和2年1月23日）
出願者数	5,270名
受験者数	4,198名（午前の部の試験を免除された者であって午後の部を受験した者並びに午前の部及び午後の部の双方を受験した者の数をいう。）
合格者数	406名（男372名・91.6% 女34名・8.4%）
筆記試験合格点	午前の部の試験を受験した者
	午前の部の試験 満点100点中70.0点以上
	かつ
	午後の部の試験 満点100点中76.5点以上
	午前の部の試験を免除された者
	午後の部の試験 満点100点中76.5点以上

午前の部の試験のうち、多肢択一式問題については満点60点中30.0点に、記述式問題については満点40点中34.0点に、午後の部の試験のうち、多肢択一式問題については満点50点中32.5点に、記述式問題については満点50点中33.0点にそれぞれ達しない場合には、それだけで不合格とされた。

#### 生年別合格者数

生年	人数
平成10年	4
平成9年	1
平成8年	2
平成7年	4
平成6年	5
平成5年	8
平成4年	8
平成3年	13
平成2年	9
平成1年	13
昭和63年	13
昭和62年	17
昭和61年	17
昭和60年	15
昭和59年	18
昭和58年	23
昭和57年	19
昭和56年	15
昭和55年	17
昭和54年	10
昭和53年	22
昭和52年	12
昭和51年	14
昭和50年	12
昭和49年	14
昭和48年	17
昭和47年	10
昭和46年	12
昭和45年	11
昭和44年	7

平均年齢	39.63歳	
最低年齢	21歳	3名
最高年齢	70歳	1名

※ 年齢は R2.2.14 現在

#### 受験地別合格者数

受験地	人数
東京	158
大阪	57
名古屋	57
広島	23
福岡	47
那覇	6
仙台	30
札幌	10
高松	18
合計	406

昭和43年	2
昭和42年	9
昭和41年	4
昭和40年	4
昭和39年	2
昭和38年	2
昭和37年	2
昭和36年	2
昭和35年	3
昭和34年	2
昭和33年	1
昭和32年	3
昭和31年	1
昭和30年	2
昭和27年	2
昭和26年	1
昭和25年	1
昭和24年	1
合計	406